

平成22年度第4回八幡地域協議会会議録（概要）

日 時 平成23年2月2日（水）午後1時30分～午後4時10分

場 所 一條コミュニティセンター ホール

出席者（13名）

1号委員 佐藤重孝 土井棟治朗 土井長俊 信夫一秋 後藤甚一
丸藤百合子 池田善幸 遠田蓉子

2号委員 後藤純子 兵藤満喜子 池田桂 高橋知美

3号委員 後藤征四郎

八幡総合支所：総合支所長 土井一郎、地域振興課長 後藤修、市民福祉課長 齋藤仁志、建設産業課長 阿部幸秀、八幡病院事務長 佐藤弥
地域振興課 鳴瀬勉・永森忠嗣・池田裕子

欠席委員 浅井博之委員 後藤正利委員

傍聴者： なし

議事日程

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 会議録署名委員の指名
- 4 協 議
 - (1)地域ビジョンについて
 - (2)その他
- 5 総合支所からの報告事項等について
 - (1)八幡自治会長会事務局の移管について
 - (2)大雪による被害及び除雪の状況について
 - (3)申告相談のお知らせについて
- 6 閉 会

1 開 会

○兵藤満喜子副会長　本日はお忙しい中、お集まりいただき、ありがとうございます。これより、第4回の地域協議会を開会いたします。都合により欠席の委員は、浅井博之委員、後藤正利委員の2名です。会議次第に従いまして、土井会長からの挨拶をお願いします。

2 会長あいさつ

○土井長俊会長　昨日から2月に入りました。このような豪雪で、皆さん、毎日雪かきでお疲れのことと思います。会議次第に従い、協議していきたいと思いますので、どうかよろしくをお願いします。

3 会議録署名委員の指名

○兵藤副会長　会議に入る前に、会議録署名委員の指名を行います。今回は“9番の遠田蓉子委員”をお願いしたいと思います。遠田委員、よろしくをお願いします。

○遠田蓉子委員　わかりました。

○兵藤副会長　それでは早速協議に入ります。会長が議長となり進めていただきます。

4 協議

○土井議長　それでは、協議に移りますが、概ね1時間半ぐらいの会議、と考えておりますので、ご協力願います。まず初めに、地域ビジョンについて、事務局から説明願います。

○後藤修地域振興課長（資料No. 1～4により説明）過疎計画は昨年12月議会で議決されました。計画自体は全市の記述となっており、計画の地域版である「地域ビジョン」を、概要版については本年の6月議会まで、ビジョンの全体については7月までに策定してもらいたい、との説明が市政政策推進課から行われています。また、ビジョンでは地域の将来の施策、事業の実施方針等を提示しますが、ローリングは行わず、地域において推進する政策的な項目を柱立てする構成を予定しています。次に策定の手順ですが、ビジョン（案）の策定を含めた基礎作業を総合支所で実施しますが、ビジョンの検討と確定は地域協議会の役割としています。ビジョンのイメージとして、資料にある「西胆振地域づくりビジョン」が参考になると思いますが、概要版はA3・2ページ、参考資料として、概ねA4・10ページが考えられています。

○土井一郎支所長　過疎計画には具体的な事業を盛込んだが、その前提として、どういう地域をイメージするかがあり、それと事業をつないでいく必要がある。また、計画ではソフト事業について煮詰められず、手付かずだったため、ビジョン策定にあたって、ソフト部分を煮詰める必要がある。計画の作成時に、相当数の各種団体からヒアリングを実施し、要望等を計画に盛込んだつもりだが、議会からは、ヒアリング団体が不足ではないかという声が出され、ビジョンではこれまで聞けなかった団体等からも行う予定であり、そうした団体があれば、委員より情報提供をお願いしたい。

- 土井議長 委員の意見を伺いたいと思います。
- 土井棟治朗委員 本地域の事業計画中の「八森自然公園施設整備」について、鳥海八幡中の生徒が八幡神社の後ろから徒歩で公園の野球場に行く途中に、がけ崩れ箇所があり危険な状況です。支所にも情報提供したが、是非整備の検討をお願いしたい。それから、八幡町に合併する前の村有林が、芦沢から升田へ行く道路の途中にあるが、国有地に植えてあり、早いものでは3年後に契約が切れるという内容の案内が庄内森林管理署から来ている。その当時ことを分かる人がおらず、地元でも困っており、市からも間に入っただけご協力願いたい。
- 土井議長 ただ今の件に関して、答弁をお願いします。
- 阿部幸秀建設産業課長 遊歩道については、何らかの手立てが必要と認識しており、検討していきたい。また、村有林はどういう形が望ましいのかという考え方があるが、市でもできることがあれば協力していきたい。
- 土井支所長 村有林の話は、おそらく分収林等ということで国と契約をし、その利潤を受けるという国の政策に協力したということだと思っておりますが、今後、どういう手立てで整理が必要なのか、支所としても考える必要があるので、相談していただきたい。なお、鳥海八幡中へのテニスコート整備については、過日、コミ振連会長及び自治会長会会長連名で議会に要望書を提出したので申し添えます。
- 遠田蓉子委員 先ほど土井委員から遊歩道が危ないという話があったように、下刈り等の手入れとせめて入口付近へのライト設置等の整備をお願いしたい。
- 阿部建設産業課長 ただ今お話があったような具体的な要望を踏まえ、今後の整備に生かしていきたい。
- 遠田蓉子委員 先日の広報に、過疎に関する記事で、升田の特集が出ており、人に頼らないで生きていく、という姿勢などすばらしいと感じました。
- 土井議長 遠田委員から話がありましたが、升田の池田委員、ご意見をお願いします。
- 池田善幸委員 過疎というと、国からの補助等を受け事業ができるというプラスはあるが、名前の持つマイナスイメージもある。過疎計画には様々な事業が載っているが、まずどういう地域を目指すのかという視点を持って事業を行うことが大切だと思う。升田は雪が多いので、一人暮らし高齢者の雪下ろしなどには若い人の手助けが必要で、若い人達が住みたくなるような地域にするための施策・事業を行うビジョンであって欲しい。
- 後藤地域振興課長 これまでの過疎計画はハード事業のみで、これにより道路・学校等の建設を行ってきましたが、過疎を止めることはできませんでした。平成29年度までに地域をどのようにするかという視点で、委員の皆さんからソフト事業に対して知恵を出していただき、ビジョン作りを行っていききたい。
- 土井議長 ビジョンは7月までに策定するということですが、日程的にかなりきついのではないですか。
- 後藤地域振興課長 支所では各課から2名ずつを出してワーキンググループを作り、5月下旬～6月下旬にかけて、様々な団体よりヒアリングを行いました。そうした意見を政策項目ごとにまとめたものは作成しています。ただし、これが全てではなく、こうい

う団体からも意見を聞いた方が良く、という情報がありましたら寄せていただきたい。そして、その意見を取りまとめ、本協議会に提示して議論していただき、事業を揉んでもらいたいと考えています。策定の日程がきつい、ということはありません。

○土井議長 後藤甚一委員、意見をお願いしますか。

○後藤甚一委員 広報にも結婚支援推進員の募集記事が載っていたと思うが、現在12名でがんばっています。去年は3組、今年もまもなく1組が成功しそうです。少子化対策は皆が取組まなければ駄目なので、よろしくご協力願いたい。

○土井議長 その他、意見はありますか。

○信夫一秋委員 現在、市では地域福祉計画、社協では地域福祉活動計画の見直しを行っており、自主組織を立ち上げ、福祉のまちづくりを推進しているが、リーダーはなし、予算もなく、ボランティアで、という状況です。過疎関係にせつかく予算が付くとすれば、福祉計画に予算を回せないものか。

○齋藤仁志市民福祉課長 本計画の見直しでは、地域で一体誰が福祉を担うのか、という議論が主で、予算は議論になっていません。福祉計画の内容をビジョンに取り入れることは今後、考えていきたい。

○信夫一秋委員 実は、高齢者が60人以上もいるが、老人クラブに入っていない3つの大きな集落があり、その住民は地域に閉じこもっている状況です。結局、リーダーとか世話役がいなかったため、事業の企画立案ができないということがあり、人材育成をソフト事業で行えないものか、と思いました。

○後藤純子委員 自分の知人は結婚して旧市から草津にお嫁に来たが、結局、夫婦で八幡を出て旧市に暮らしており、結婚と定住は別の問題だと考えます。定住するためには、住宅への補助とか魅力ある制度が必要ではないか。また、若い人の働ける場所の確保も課題です。過疎計画を作るにあたり、各団体から意見を聞いたようですが、PTAや保育園の保護者等若い人の意見を聞いてはどうでしょうか。

○後藤地域振興課長 旧町時代は定住対策として、荒瀬や法連寺の川原に住宅団地を造成しましたが、抜本的な解消には至りませんでした。それから、若い人の意見を、ということは今後、取り組んでいきたいと思えます。

○丸藤百合子委員 日向・大沢には一旦住んでも9割方出て行くようです。ただ、年明けに、吉野沢という集落に、子供が2人いる若い人が入って来ました。空き家対策事業や地域おこし協力隊事業を組み合わせ、限界集落を何とかしていければと考えています。先ほどあったように、PTA等、若い人の意見を取り入れる必要があるのではないかと。

○土井議長 土井支所長、答弁をお願いしますか。

○土井支所長 委員からの発言や各団体のヒアリングでの意見という素材を元に、若い人等の新しい考えを取り入れ、現状に対する課題を整理し、将来を見据え、手順を示した形のビジョンを策定することになるかと思えます。

○後藤征四郎委員 定住でいえば、マイナス面だけを取り上げるのではなく、住みやすい、住んでみたい地域を作ることが必要だ。企業誘致による雇用拡大は難しいので、収入の拡大に結びつく工夫をしてはどうか。皆で知恵を出し合えば、きっとよい方法が見つかる

と思う。

○土井議長　ほかにご意見ございますか。

○池田善幸委員　先日テレビで、長崎の離島を取材した番組があったが、定住の件で言えば、来るものは拒まない、という発想で、開かれた地域にする必要がある。升田で雪中運動会というものを開催しているが、以前、芸工大のゼミの若い女子学生が来た際、住民がいきいきしていた。こうした交流が地域を作る素ではないか。市内には公文大があり、自主団体が多くあると聞いているので、行政が音頭を取り、受入れをしてはどうか。

○後藤地域振興課長　確かに市内には公文大がありますので、ただ今の意見を検討させていただき、地域ビジョンに生かしていきたい。

○土井議長　地域ビジョンはこのぐらいにして、その他に移ります。

○佐藤重孝委員　本協議会では議会で質問し、答弁したものについては市の考えが示されているので、協議対象から除くとされましたが、そういうことも議論し、市の考えを変えるようにするのも協議会の役割ではないか。公共交通機関の件では、ゆりんこを発着する「ぐるっとバス」が1日14便もあるのに、なぜその中の何便かを旧市への通勤・通学用にできないのか。地域を周回しているだけなので、東平田の人が八幡に買い物に来られない状況もある。それから、市条保育園用地の方針が決まっていらないようだが、旧町時代に土地を買収し、今後どうするのか。最後に、本協議会は21年度当初、コミ振に対する助言等を行っていく、ということだったが、福祉計画や過疎計画の協議とかで、最初の方針とは別の方向に行ってしまったと感じる。確かに、委員が提出した課題を要望し、実現したということはありませんが。

○阿部建設産業課長　「ぐるっとバス」や旧市の「るんるんバス」もそうですが、各地域の路線という位置づけになっております。現在、皆さんが使いやすいように、デマンドタクシーも含め検討しております。

○後藤地域振興課長　市条保育園用地については、基金で求め、現在も基金で保有しておりますが、市としての政策決定はしておりませんので現状のまま、となります。

○土井議長　佐藤委員よろしいですか。では、信夫委員どうぞ。

○信夫一秋委員　国道344号線安田バイパスの件ですが、8月に我々委員も勉強会ということで招集され、本会の土井会長が、関係者の方と話し合うなどご苦労されています。この道路整備は、安全・安心のため、八幡には、是非必要だと考えております。

○土井議長　今の件については、4コミ振及び自治会長会の役員、関係者の方々にお願いしながら、建設促進に向け、運動を展開していきたいと考えております。

5 総合支所からの報告事項等について

○土井議長　それでは総合支所からの報告事項等について、3項目を事務局からお願いします。

○事務局（資料No. 5により説明）八幡自治会長会の事務局移管については、市内の他団体の動きを踏まえ、自治会長会役員会及びコミュニティ振興会側と協議を行なった結果、観音寺コミュニティ振興会に事務局を置くこととなり、先月の臨時総会での会則の変更

を踏まえ、本年4月1日より、総合支所から事務局が移管されるものです。

○阿部建設産業課長（資料No. 6・7により説明）大雪による被害については、ハウス損壊の件数が一番多くその他、倒木、倉庫の倒壊等がありました。次に除雪の状況ですが、現在8社にお願いし、各社ともフル稼働です。観音寺では積雪90cm、累計降雪が283cmとなっており、北青沢や升田ではさらに多い状況です。天気予報でも降雪のピークは過ぎたとのことですので、今後は地域を定め、排雪を行っていきます。除排雪が追いつかず、住民の皆さんにはご不便をお掛けし、この場を借りお詫びいたします。

○齋藤市民福祉課長（資料No. 8・9により説明）豪雪対策本部が設置されたことに伴い、高齢者雪下ろし支援事業の追加措置ということで、これまで14,000円を上限とする補助を25,000円まで拡大することになりましたので、お知らせします。最後に、申告相談についてですが、このチラシは2月1日号広報と一緒に全戸配布したものです。申告にあたっては事前に関係書類を整理したうえで、申告をお願いしたい。また、裏面の申告相談日の対象地区は飽くまでも目安となっています。

○土井議長　ただ今3項目の報告がありました。ご意見をお願いします。

○佐藤重孝委員　一條小の通学路になっている交差点に、押しボタン式の信号を作ってもらったが、国道の除雪により、信号付近に雪が堆積し、毎日、児童の保護者がその箇所を除雪している状況があります。それから、今回の広報に、絵画コンクール入賞の記事があり、一條小の児童が受賞していたが、「條」の字が誤っていたので、お知らせします。

○阿部建設産業課長　国道344号及び345号の除雪については、幅員が広いゆえに隣接して民家があるためどうしても雪の壁ができてしまいます。鳥海八幡中の押しボタン式信号の所も今の件と同様で、管理者である庄内総合支庁に要望は出していますが、そこまで手が回らない状況のようです。

○土井支所長　その他の箇所についても、県にお願いや問合せをしていますが、手が回らない、ということです。ただ、市として何らかの対応をする必要があるのではないかと考えており、検討させていただきます。

○土井棟治朗委員　一條地区の自治会長会があった際ですが、除雪の話が中心だった。一生懸命にやっているのはわかるが、作業内容が問題です。日向・大沢は毎年降雪があるので除雪のやり方がうまいと感じる。業者の技術的な面があるのかわからないが、打合せの時に、是非、業者を指導願いたい。

○土井支所長　毎年11月に打合せを行い、本番に備えているが、やはり毎年雪が多い所と5年に1度の所では違うと思うので、指導について考えていきたい。それから、公共事業が減少していることから、作業員や機械等も少なくなっており、建設業界の除雪体制が弱くなっているということが挙げられます。また、地域に若い人がいなくなっているということも、現在の除排雪の問題になっているのではないかと思います。

○高橋知美委員　高齢者雪下ろし支援事業について、高齢者と限定すると使い勝手が悪いので、対象の間口を広げてはどうでしょうか。それから、雇用対策として、除雪を行う人材を増やせないものか。近所で私よりも長時間除雪をやっている人達を多く見かけます。補助を使い、そうした地域の力を活用できないのでしょうか。

○齋藤市民福祉課長 高齢者雪下ろし支援事業については住民税非課税世帯を対象としており、それ以外については全額自己負担です。26件申請があり、5件却下されています。一人で除雪が難しい状況の方々の把握はしており、こちらから身内の方に通報したりしています。なお、シルバー人材センターでは、危険なため雪下ろしはしていない、ということです。また、玄関から道路まで除雪を行う、ボランティア登録制度がありますが、高齢者・身体障害者を対象とし、除雪してもらう人が、近所の人に協力をお願いし、登録するもので、申請が54件となっています。

○土井議長 高齢者に限定しないで、という意見についてはどうでしょうか。

○齋藤市民福祉課長 飽くまでも福祉制度ですので、原則は自己負担ということで、対象を広げる予定はありません。

○高橋知美委員 この事業についてはもう少し詳しくお知らせすることが必要ではないかと思います。また、除雪を行える人であれば良いですが、乳飲み子を抱え無理だという場合もあるので、福祉制度ということであれば、様々な条件や対象を考えていただいて、子育てにやさしい環境作りをお願いしたいです。

○齋藤市民福祉課長 除雪が大変だという世帯については、事前に民生委員が回って聞き取りをしており、また健康面については、保健師が巡回を行っています。

○土井議長 その他、ございますか。

○後藤地域振興課長 皆さん地域協議会の第3期委員については、平成21年4月から23年3月までの任期ということで、コミ振の発足に伴い、コミ振への助言等、ということから始まり、協議を行なってきました。本年4月からの2年間については、地域ビジョンと過疎計画のソフト事業を検討していただきたい、と事務局で考えており、委員として依頼する際は、どうかよろしく申し上げます。任期はまだ残っておりますが、大変ありがとうございました。

○土井議長 ほかにありませんか。ないようですので、本日の会議をこれにて終了したいと思います。なお、ご存知のとおり、私たち委員の任期は今年度までとなっておりますので、今日の協議会が最後の会議となりました。委員の皆さん2年間、大変お疲れ様でした。また、私個人で申せば、会長という職を仰せつかり、微力ではありますが、本協議会の運営に寄与できたのではないかと考えています。なお、委員各位におかれましては、これまでの協議会での意見交換を踏まえ、是非、それぞれの立場において地域の振興及び発展に対し、これまで以上にご尽力いただければ、幸いと考えます。最後になりますが、副会長の兵藤さんより、あいさつを含めて、閉会をお願いします。

6 閉会

○兵藤副会長 副会長ということで2年間、皆さんにお世話になりました。これを持ちまして、今年度第4回目、また私たち第3期委員にとって、最後の地域協議会を閉会いたします。委員の皆さんご苦労様でした。